

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所菊池園		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・幅広い活動内容	活動内容を固定化せず、季節や行事に合わせた活動、身体を動かす活動等、幅広い活動を行っている。活動毎にねらいや目標を定め、一人ひとりの状況に合わせた環境設定を行い、楽しみながら成長発達を促していけるよう支援を行っている。また、支援終了後に振り返りを行い、次回の活動に活かしている。	活動の多様性を高めるため、職員一人ひとりのスキルアップを図っていく。子ども達の「やってみたい」という気持ちを大切に、創意工夫しながらより良い遊びや活動を提供していく。
2	・遊び場や活動スペースの広さ	室内は4部屋あり、遊ぶ、学ぶ、休む等、それぞれ目的に合わせた環境を設定している。 屋外においては、敷地内に鬼ごっこやドッジボール等、身体を動かす遊びや活動を提供できるスペースがあり、室内外ともに子ども達がやりたい遊びを自己選択できるよう、様々な玩具を用意している。	広いスペースがあることから、子ども達が活発になることがあり、転倒等による怪我のリスクがある。環境やルール設定を行い、子ども達が安全に楽しめるよう配慮を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との交流の機会	以前は法人主催で地域の方を招待する行事を開催していたが、コロナ流行後は開催していない。近隣の公園等へ行き地域の子供達と関わりを持ったり、自治体主催の交流会に参加しているが、計画的に交流の機会を設ける事は少なかった。	外出行事や屋外活動、地域との交流は社会性を育む大切な機会であり、積極的に取り入れていきたい。自治体や関係機関の交流会等の情報収集を行い。積極的に交流の機会を設けていく。
2	・非常時の各種マニュアルの周知	安全計画に基づき、事故防止、非常災害、防犯等のマニュアルを作成し、定期的に火事、地震、水害等の訓練、啓発を行っている。活動予定や連絡帳にてご家族にお伝えしているが、マニュアルの周知は不十分だった。	今後、事業所玄関等に各種マニュアルを掲示し、ご家族が来所時に何時でも閲覧できるようにしていく。